

平成27年度

一般会計・特別会計補正予算を承認

主な歳入として、地方交付税、寄附金、市債などが増加したが、その一方で、繰入金は減少している。主な歳出としては、ふるさと納税推進事業、下水道整備事業、桜岡小学校プール改築事業などである。

平成27年度 9月補正予算の状況

一般会計・特別会計

会計区分	補正前の額	補正額	補正後の額
一般会計（第2・3号）	205億2,046万円	2億5,642万円	207億7,688万円
簡易水道特別会計（第1号）	825万円	6万円	831万円
下水道特別会計（第2号）	28億3,353万円	1億937万円	29億4,290万円
国民健康保険特別会計（第2号）	64億363万円	▲57万円	64億305万円
後期高齢者医療特別会計（第1号）	4億8,680万円	723万円	4億9,403万円

※単位未満の額は切り捨てています。

< 補正予算の主なもの >

事業名	補正予算額	事業名	補正予算額
ふるさと納税推進事業	1億7,989万円	ICTを活用した教育推進自治体応援事業	250万円
下水道整備事業（三日月、小城）	1億1,460万円	延長保育事業	247万円
桜岡小学校プール改築事業	9,493万円	農地及び農業用施設災害復旧事業	200万円
さが肥育素牛・自給飼料生産拡大施設等整備事業	662万円	自治公民館トイレ洋式化推進事業	80万円
マイナンバー制度創設関連事業	396万円	中国浙江省海塩県との交流事業	26万円

主な議案

（議案第58号）

小城市特定個人情報保護条例

行政手続における特定の個人を識別するための番号（マイナンバー）の利用に関する法律が施行されるため、新たに条例を整備する。

従来 of 個人情報に比べ、より厳格な保護措置を講じている。

人権擁護委員の推薦

森永都和子氏が平成27年12月31日に任期満了となるため再度推薦することと同意。



森永都和子氏

意見書

（第3号）

安全保障関連法案の廃案を求める意見書（合決）

（第4号）

地方財政の充実・強化を求める意見書（可決）